

## 「出題の意図」

選抜区分	2021年度（選抜区分：総合型選抜） 外国語学部 国際関係学科（科目名：1次選考小論文、2次選考集団討論・面接）
出題の意図 (評価のポイント)	<p>1次選考</p> <p>新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大のなかで、2020年7月に米国のトランプ政権は世界保健機関(WHO)からの脱退を宣言したが、このような最近の国際ニュースをきちんと理解しているかを確認するとともに、このような国際機関から大国が脱退することのメリットとデメリットの両方が指摘できるかどうかを問うた。</p> <p>なお、評価にあたっては、下記の諸点に注目した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・問題文の内容を正確に理解しているか。</li><li>・問題のテーマに関連した基礎的な知識をもっているか。</li><li>・解答の記述にあたって、正しい論理の運びができていないか。</li><li>・解答の趣旨が明快であるか。・適切な文章表現ができていないか。</li><li>・誤字、脱字はないか。日本語としての構文、語法の観点から、文章に乱れはないか。</li></ul> <p>加えて、次の点を評価で重視した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・メリットとデメリットを踏まえたうえで、自分の考えを論理的に書くことができていないか。</li></ul> <p>2次選考（集団討論）</p> <p>地球環境問題のなかで、こここのところ取り組みの強化が謳われているプラスチックごみの問題について、事前に集団討論のテーマを伝えておき、どれぐらいの下準備をして当日の集団討論に臨んだのかをまずは確認した。そのうえで、グループ内で自己の主張をするだけでなく、集団内における役割を意識して討論に積極的に参加しているか、また全体の議論に貢献しているのかといった点をとりわけ重点的に評価した。</p> <p>2次選考（個人面接）</p> <p>個人面接では、全員に一律に7つの同じ質問を行ったが、総合型選抜試験を受験することに対して、自らの適合性をどのように捉えているのかをみるとともに、自身の将来設計の中で、本学科での学びをどう生かしていくのかを問うた。これまでの学びとこれからの学びの連続性の中での今回の受験の位置づけを問うことに主眼を置いた。</p>